

令和2年3月7日
健康福祉部保健予防課新型インフルエンザ対策係
(027-226-2618)
こども未来部子育て・青少年課保育係
(027-226-2626)

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

1 概要

3月7日(土)、新型コロナウイルス感染症疑い患者のPCR検査を実施したところ、陽性が判明しました。県内で感染が確認されたのは1例目です。

現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っています。

2 患者情報

①年齢・性別

40代 女性

②居住地

群馬県太田市

③職業

保育士(太田市内の保育所勤務)

④症状経過

2月27日(木) 出勤。体調不良。

2月28日(金) マスクを付けて出勤していたが体調不良のため早退。

2月29日(土) 発熱(38度)。医療機関Aを受診。

3月2日(月) マスクを付けて2時間だけ勤務後、体調不良のため早退。

3月3日(火) 医療機関Bを受診。

3月6日(金) 咳、息苦しさが続いたため、医療機関Bを再受診。レントゲンで肺炎像を認め、帰国者・接触者外来である医療機関Cを紹介受診、入院。新型コロナウイルス感染症疑いと診断され、検体採取。

3月7日(土) 県衛生環境研究所の検査により、陽性と判明。

・医療機関A、B、Cを受診する際は、マスクを着用し、他の患者と接触しないように受診した。

・患者は現在、医療機関Cに入院中。重症。

⑤行動歴

・海外渡航歴無し。

・3月3日以降は出勤していない。

・発症後の移動は自家用車のみであり、公共交通機関は利用していない。

※その他、詳細は調査中であり感染拡大防止のために必要な情報は、随時発表いたします。

⑥接触者

同居者、勤務先を含め、接触者については、保健所が調査し、健康観察を実施。

濃厚接触者には外出自粛を依頼するとともに、発熱や風邪の症状が出た場合は、PCR検査を実施予定。

※報道関係者の皆さまへ

患者のプライバシー保護の観点から、保育所・医療機関等への取材はご遠慮ください。

県民の皆様へ

●新型コロナウイルス感染症とは

- ・ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、せきが長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。
- ・潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）とされています。
- ・感染経路は、咳やくしゃみを吸い込むことによる飛沫感染及び飛沫等が手指から体内に入り感染する接触感染です。
- ・高齢者や持病がある方が感染すると、重症化する可能性があります。

●帰国者・接触者相談センターのお知らせ

次の方は、保健福祉事務所（保健所）、県保健予防課に設置されている「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

- ・海外から帰国した後、発熱や呼吸器症状が出た場合
- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている場合（高齢者や持病のある方は、2日程度続く場合）
- ・強いだるさや息苦しさがある場合

●予防対策は

- ・風邪やインフルエンザの予防と同様に、石けんによる手洗いや咳エチケットといった対策が重要です。
- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。
- ・多くの人が集まる施設の入口等に手指消毒剤を設置するなど、利用者に手指衛生の呼びかけをお願いします。